

中国

内蒙古化学肥料工場建設事業(1)～(4)



内蒙古化学肥料工場

[借款概要]

承諾額/実行額	21,412百万円 / 21,412百万円
借款契約調印	1990年11月～1993年8月
借款契約条件	金利2.5 / 2.6%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1995年12月～1999年3月

[事業概要]

年間生産量52万トン規模の尿素肥料工場を建設することにより、急増する内蒙古自治区の化学肥料需要、ひいては食糧生産性の向上に対応するもの。

[評価結果]

本事業は、中国の第8次5ヵ年計画(1991-1995)において策定された全国10工場の化学肥料工場(うち6工場が円借款対象)の一部をなす優先事業である。

本事業により尿素の実績生産量は、1997年度は目標最終生産量(52万トン/年)の32%であったが、1998年度は62%に増加し、1999年度は87%の生産量を達成した。2000年度は機器故障のため74%に留まったが、今後は改善が見込まれている。

内蒙古自治区内の窒素肥料需要と自治区内生産量のギャップは、事業実施後、15万トンから7万トンに縮小し、本事業が内蒙古自治区内の化学肥料需要バランスの改善に貢献したと評価できる。中国全体としての食糧生産量及び食糧生産性は向上し、中国の政策目標を達成しており、本事業もこれに貢献していると思われる。

維持管理に関し、特段の問題は見受けられないが、市場経済化の進展に伴い、実施機関の経営状況を注視する必要がある。